

湾の自治体を巻き込んだ協議会の発足を  
目指している。低迷している産業経  
済の活性化と本市の発展のため、同協  
議会に積極的に関わっていくべきと考  
えるが見解を伺いたい。

**答** 県の県内道路網計画では、大村  
湾沿線地域の振興支援のためには大村  
湾横断道路が必要と考えられ、その上  
で浮橋方式による実現の可能性は十分  
あるという整理がされている。浮橋構  
想については、大変夢のある計画でも  
あり、今後、十分情報を集めた上で対  
応・検討していきたい。

## 公明党

**武道教育の今後の取り組みについて**

**問** 平成24年度からの武道教育完全  
実施に向け、平成21年度に4校で柔道、  
22年度に2校で剣道のモデル事業を進  
められているが、武道教育を教育の一  
環として今後、どの  
ように取り組まれる  
のか示してほしい。



**答** モデル事業により、地域の指導  
者と連携した授業や指導者講習会を実  
施し、生徒の意欲高揚と体育教員の指

導技術の向上につながった。今後、こ  
の成果をもとに、各競技団体と連携し  
た講習会の充実を図ること、体育教  
員の指導力向上に努めるとともに、地  
域の指導者のご協力を仰ぎながら、さ  
らなる武道教育の充実にも努めたい。

**子宮頸がんワクチンの公費助成について**

**問** 子宮頸がんは、ワクチン接種と  
検診の実施で予防が可能であり、昨年  
10月に我が国でもワクチンが承認され  
たが、接種費用が高額であることから、  
ワクチン接種への公費助成について導  
入の考えがないか伺いたい。

**答** 現在、国においては、参議院に  
子宮頸がん予防措置の実施の推進に関  
する法律案が提出されたほか、予防接  
種施策全般について議論されている。  
ワクチンの有効性や保護者の経済的負  
担は認識しており、今後の国の議論の  
動向を見極め、本市の財政状況等を総  
合的に勘案して判断していきたい。

## 日本共産党

**納税緩和措置の実施状況について**

**問** 昨今の社会経済事情の中で、期  
限内に市税を納付できない市民がふえ  
ているが、徴収の猶予など緩和措置の  
適用が必要な場合に、申請手続きにつ  
いて具体的な案内がないのではない  
か。徴収猶予の実施状況を伺いたい。

**答** 日々の納付相談において、納付  
が困難な事情も含め、滞納者の状況に  
ついて聞き取りや確認を行っており、  
徴収の猶予に該当すると判断した場合  
は、負担能力に応じた分割納付計画を  
作成している。

**核兵器廃絶に向けたこれからの取り組みについて**

**問** 核不拡散条約(NPT)再検討会  
議において、最終文書が全会一致で採  
択されたことは、核なき世界への重要  
な一歩前進であると受け止めている。  
この会議の成果をどう世界に広げてい  
くかが大切だと思うが、見解を伺いた  
い。

**答** 今後さまざまな方法で核兵器  
による被爆の実相を多くの人たちに伝  
える努力をし、世界のNGOや都市と  
の連携を広げていきたい。また、被爆  
の惨状を訴える活動をしている多くの  
方々を、長崎市の平和の取り組みの支  
援者として位置づけ、ネットワーク化

を図りたい。

## 長崎市民会議

**ゲルニカ・ルモ市との市民友好都市提携について**

**問** 世界で初めて無差別攻撃による  
被害を受けたゲルニカ・ルモ市と、原  
爆による無差別攻撃で壊滅状態となっ  
た長崎市が、市民友好都市として提携  
できるとすれば、反戦平和を願う両国  
の都市及び市民として、その意義に賛  
同する声は高いと思われるが、その実  
現について見解を伺いたい。

**答** 平和への強い思いを持つ市民同  
士が交流し、世界平和の実現に向け、  
ともに手を携え取り組んでいくことが  
できれば大変すばらしいことだと思  
う。今後、両市の市民や民間団体の交  
流状況の確認を行うなど、提携の可能  
性を探っていきたい。

**小学校の外国語教育の充実について**

**問** 本市が観光都市として国際交流  
人口の拡大により産業の活性化を図る  
ためには、人づくりが急務であり、一  
日も早い英語教育への取り組みが必要